

題材の 評価 規準	観点	生徒の姿	主な評価方法・材料
	【知】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。[知]</li> <li>・創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。[技]</li> </ul>	観察、「未来課題」 ワークシートの記述 実演動画
	【思】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音色を知覚し、その働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。</li> <li>・どのように演奏するかについて表現意図をもっている。</li> </ul>	発言、「未来課題」 ワークシートの記述 振り返りシートの記述
	【態】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音色や音色と奏法との関係に関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul>	観察、発言 振り返りシートの記述